

2022年度東京藝術大学大学院美術研究科（修士課程）
絵画専攻版画研究分野
ポーランド・ヴロツワフ美術大学とのダブルディグリープログラムについて

2021年7月発行「2022年度東京藝術大学大学院美術研究科（修士課程）学生募集要項」1頁で予告した、絵画専攻版画研究分野におけるポーランド・ヴロツワフ美術大学との修士課程ダブルディグリープログラムについて、以下のとおり公表します。

募集概要

1) 募集人員 1名

2) 対象研究分野・研究室

絵画専攻版画研究分野

版画 第1研究室 ミヒャエル・シュナイダー 准教授

3) 出願資格、出願期間、出願手続き、検定料納入方法、作品提出・入学試験等

上記事項は、2021年7月発行「東京藝術大学大学院美術研究科（修士課程）学生募集要項」に準じます。ただし、以下の点は異なりますのでご注意ください。

①出願WEBフォームで必ず対象の研究分野・研究室（版画 第1研究室 ミヒャエル・シュナイダー 准教授）を選択してください。

②2022年2月10日（木）の面接は、英語で行います。

③東京藝術大学における当該入学試験合格者は、本学の合格者であると同時にヴロツワフ美術大学との修士課程ダブルディグリープログラム学生候補者となります。候補者は、東京藝術大学からヴロツワフ美術大学へ推薦されて、ヴロツワフ美術大学における選抜（英語による面接、2022年3月予定）をパスすれば、ダブルディグリープログラム学生となります。もし、パスできなければ通常の東京藝術大学の学生となります。ヴロツワフ美術大学の選抜についての詳細は2022年2月20日（日）10時 合格発表後、該当者にご連絡します。

<https://admissions.geidai.ac.jp/wp/wp-content/uploads/2021/10/ab6b0b0c102de22990c1f753b086ef0a.pdf>

プログラム概要

ヴロツワフ美術大学及び東京藝術大学へ同時に正規生として学籍登録され、1年間の留学を経て、所定の単位を取得して、英語による論文と作品をそれぞれの大学へ提出して、2年間で異なる学位を取得することが可能です。

検定料、入学料及び授業料は、派遣大学である東京藝術大学にのみ支払い、ヴロツワフ美術大学におけるこれらは徴収されません。

1) 学生の身分

ヴロツワフ美術大学及び東京藝術大学において同時に正規生の身分を有します。

2) 言語

原則、英語で行われます。

3) ヴロツワフ美術大学における滞在期間

1年次後期から2年次前期

4) 指導体制

ヴロツワフ美術大学及び東京藝術大学でそれぞれ指導教員を決定し、両大学の指導教員が連携して、学生指導を行います。

5) 修了要件

ヴロツワフ美術大学及び東京藝術大学のそれぞれの学則、規程に従います。

6) 学位論文

ヴロツワフ美術大学と東京藝術大学に、それぞれ学位論文（英文）と作品を提出し、所要の要件を満たせば、それぞれ大学から独立した2つの学位が授与されます。（複数論文型ダブルディグリー）

ヴロツワフ美術大学 Magister (MFA in Visual Arts)

東京藝術大学 修士（美術）

7) 単位の読み替え

ヴロツワフ美術大学において修得した単位を東京藝術大学における授業科目の履修により修得したものと読み替えることができます（ただし、単位数の上限15があります）。

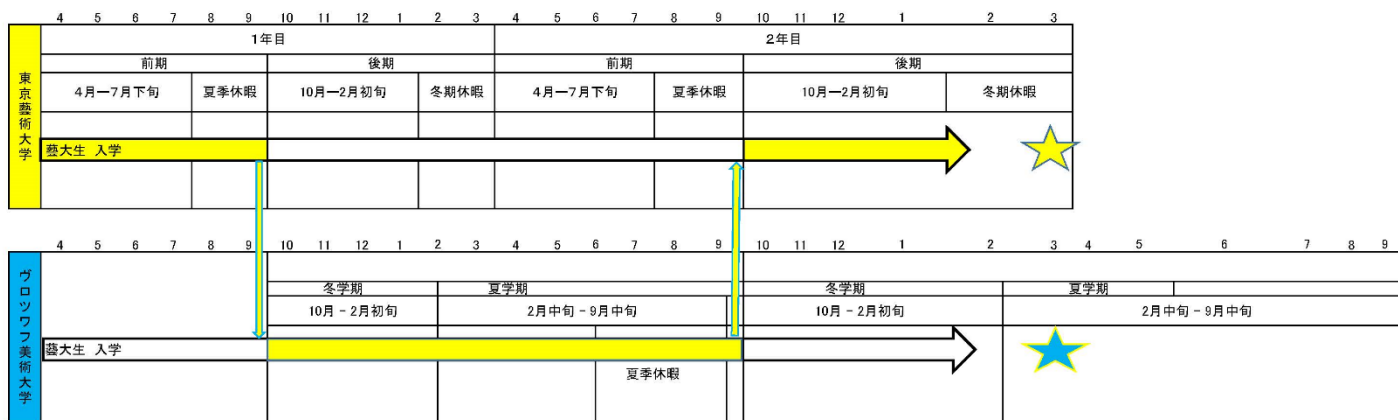
8) 入学料、授業料等

東京藝術大学に検定料、入学料、授業料を納め、ヴロツワフ美術大学においては検定料、入学料、授業料を不徴収とします。

8) 入学と修了の時期

派遣大学が東京藝術大学である者の入学時期は4月とし、修了時期は3月とします。

留学イメージ図



★ 藝大 修了・学位授与

★ プロツワフ 修了・学位授与

本件に関する問合せ先 東京藝術大学美術学部

電話 050-5525-2488

メール bijutsu.kyomu@ml.geidai.ac.jp